

# 名古屋港ポートビル及びガーデンふ頭臨港緑園

## 指定管理者運営モニタリング結果（年度評価）【令和2年度】

### 1 施設の概要

施設名	： 名古屋港ポートビル及びガーデンふ頭臨港緑園
所在地	： 名古屋市港区港町1番9号他
設置根拠	： 名古屋港ポートビル条例及び名古屋港管理組合臨港緑地条例
設置目的	： 名古屋港を住民に親しまれる港とするための施設を提供するとともに、海事に関する知識の普及及び港湾の環境の整備を図る
施設概要	： 主な施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名古屋港ポートビル（海洋博物館、展望室、会議室A～F、講堂）</li> <li>・ 南極観測船ふじ</li> <li>・ ポートハウス</li> <li>・ 駐車場</li> <li>・ ガーデンふ頭臨港緑園</li> </ul>

### 2 指定管理概要

指定管理者名	： 公益財団法人 名古屋みなと振興財団
指定期間	： 平成30年4月1日から令和4年3月31日まで

### 3 利用状況

区分	令和2年度		令和元年度		増減①-②
	計画値	実績値①	計画値	実績値②	
海洋博物館 (人)	130,000	45,838	130,000	139,698	-93,860
展望室 (人)	140,000	50,627	140,000	150,353	-99,726
南極観測船ふじ (人)	140,000	57,268	140,000	164,818	-107,550
会議室、講堂 (件)	-	370	-	837	-467
一般駐車場 (台)	289,700	172,331	289,700	278,704	-106,373

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

### 4 収支状況

(単位：千円)

区分	令和2年度		令和元年度		増減①-②	
	計画値	実績値①	計画値	実績値②		
ポートビル 名古屋港	収入	341,000	301,721	341,000	347,568	-45,847
	利用料金	317,510	197,002	317,510	321,468	-124,466
	指定管理料	0	76,665	0	0	76,665
	その他	23,490	28,054	23,490	26,100	1,954
	支出	339,000	301,721	339,000	341,539	-39,818
	収支差	2,000	0	2,000	6,029	-6,029
ガーデン 臨港緑園 ふ頭	収入	55,000	54,198	55,000	55,244	-1,046
	利用料金			0	0	0
	指定管理料	54,900	53,798	54,900	54,849	-1,051
	その他	100	400	100	395	5
	支出	55,000	54,198	55,000	55,244	-1,046
	収支差	0	0	0	0	0

## 5 モニタリング結果

### (1) 総合評価

評価	評価内容
A	施設の管理運營業務全般について、本組合の求める水準どおり適正に行われていた。その中でも、計画以上に施設の老朽化に対応した修繕を行ったことに加え、スマートフォンを利用して楽しめるコンテンツを新たに導入し利用者サービスの向上に努めたこと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のための消毒等が適正に実施されていたことが評価できる。

### (2) 区分ごとの評価

区分	評価	評価内容
基本項目	A	平等な利用の確保、法令遵守など、本組合の求める水準で運営が行われている。
施設の適正な管理	A	施設の老朽化に対応した積極的な修繕が実施され、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のための消毒等が適正に行われている等、適切な管理がなされている。
サービスの維持・向上	A	スマートフォンを利用して楽しめるコンテンツを新たに導入するなど、適切な運営がなされている。
運営等の安定性	A	収支状況、再委託の状況、財務状況なども適正であり、本組合の求める水準で運営されている。

#### 【評価の基準】

- S : 本組合の求める水準を大幅に上回る水準であり、模範的な施設運営がなされている
- A<sup>+</sup> : 本組合の求める水準を上回り、事業者の提案を含めた協定書の水準
- A : 概ね期待どおりの水準（業務仕様書の水準）
- B : 一部を除き、概ね期待どおりの水準
- C : 本組合の求める水準と比べて不十分

### (3) 今後の対応等

適切な感染症拡大防止対策を実施した上で、施設の良好な維持管理、海事に関する知識の普及を行っていくよう、引き続き、指定管理者と連携し取り組んでいく。

## 6 利用者からの反応

海洋博物館で感染症対策を実施した上で開催した企画展「名古屋海洋博物館のお宝展」は好評であった。  
感染症対策のため運用停止していた南極観測船ふじの中にあるビデオライブラリーについて再開の要望があり、企画展の際に感染症対策を実施した上でビデオライブラリーを再開した。

## 7 その他

特になし

#### ○ 問い合わせ先

名古屋港管理組合 港営部港営課（関連事業室）  
電話：052-654-7979 ファクシミリ：052-654-7829  
メールアドレス [kanren@union.nagoyako.lg.jp](mailto:kanren@union.nagoyako.lg.jp)